

人間の、そしてAI・ロボットの 自律性をめぐるディスカッション

『AI時代の「自律性」』読評会

『AI時代の「自律性」：未来の礎となる概念を再構築する』（勁草書房、2019年10月刊行）は、「自律性」という概念を鍵として、ネオ・サイバネティクス／基礎情報学をはじめとする学知を共有しながら、体系的かつ様々な学問分野にまたがって議論の土台となる論集をめざした。

本企画では、幅広い分野の読評者を招き、今後重要となる「自律性」をめぐって議論する。

**開催を延期しておりましたが、この度改めて予定の内容で開催いたします。
是非ご参加ください。**



【編者から】

河島茂生(青山学院女子短期大学)

第1部【執筆者から】(13:10)

第1章 西田洋平(東海大学)

第2章 原島大輔(東京経済大学)

第3章 谷口忠大(立命館大学)

第4章 棕本 輔(学習院大学)

第2部【読評者から】(13:50)

水島久光(東海大学)

栗原 聡(慶應義塾大学)

伊藤 守(早稲田大学)

第3部【全体討議】(14:50)

2020年12月12日(土) 13:00～16:00

於：オンライン・ミーティング (Zoomを予定)

【参加無料・事前申込制】 <https://digital-narcis.org/>